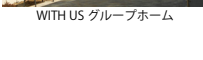


# 募集内容

勤務内容	1. 自閉症や知的障害のある方の日中活動の支援(作業所)や就労支援、余暇支援、移動支援 2. グループホーム・ショートステイによる生活支援、デイサービスによる余暇支援 3. 自閉症や知的障害のある幼児の療育支援、児童の放課後活動支援 4. ご本人や家族のための相談支援 5. 企画・事務等の業務
採用形態	正規職員
募集人数	20人程度
年齢/学歴条件	短大・専門学校卒(見込み)以上(学部・学科不問)
採用日	令和4年4月1日
勤務地	千葉県柏市十余二175-66 WITH US ほか 柏市内の法人事業所
勤務日/勤務時間	正規職員は、月～金曜日を基本(週労働時間40時間) グループホーム等の夜間支援は、正規職員は宿直(夜勤)、シフト制の労働時間を適用
休日	週休2日、年末年始休暇、夏季の計画休暇(3日間)
給与(令和3年度)	基本給/大学卒197,000円/専門学校、短大卒189,000円以上 ・通勤手当、住居手当、扶養手当有り ・宿直手当(5,000円/回) ・資格手当(社会福祉士、精神保健福祉士、心理士、保育士等)3,000円～7,000円 ・賞与年2回
社会保険	厚生年金、健康保険、雇用保険、労災保険。子育てサポート企業として厚生労働大臣より「くみるみ認定」。
福利厚生	退職金制度有り/福利厚生倶楽部加入/育児、介護休暇制度有り
応募及び選考方法	関心のある方はお電話かメールでご連絡ください。 ・必要書類：履歴書 ・選考方法：書類選考、筆記試験、面接
選考前の説明会及び事前面接	説明会日時(リクナビまたはホームページでの告知をご確認ください) ※説明会以外でも、事前面接は随時可能です。



地域生活支援拠点あおば



WITH US グループホーム



ふれあいフェスタ(主催)

**お問合せ** 社会福祉法人青葉会 法人本部 採用係  
千葉県柏市十余二175-66

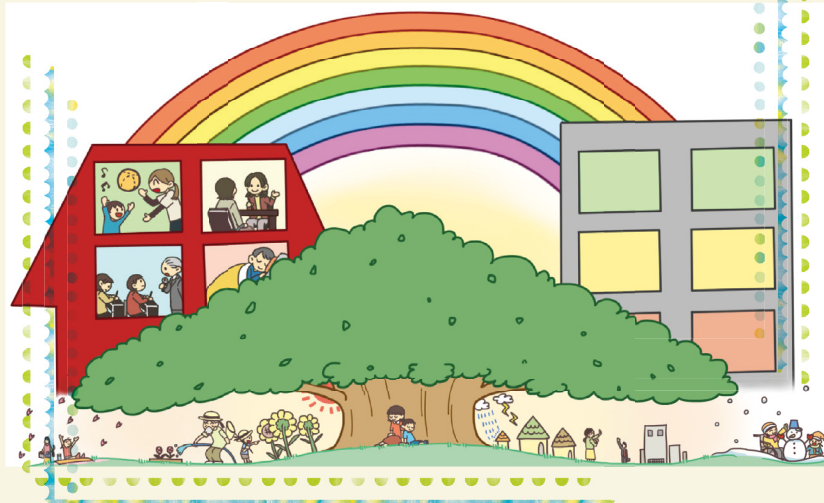
TEL 04-7197-4080(月～金 9:00～17:00)

E-mail saiy@aabakai-js.or.jp

ホームページ <http://www.aobakai-js.or.jp/>



# 令和4年度 職員募集案内



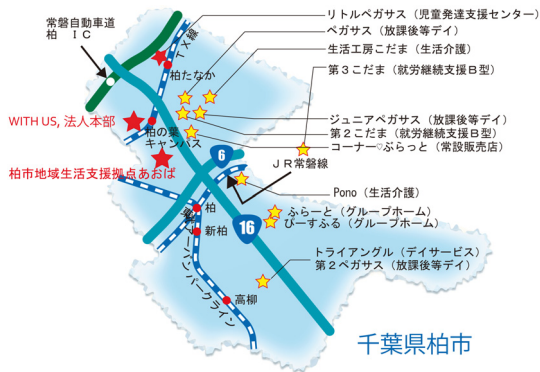
みなさんの熱い想いと斬新な創造力を  
社会福祉法人青葉会のカルチャーに

社会福祉法人青葉会



## 資格の取得と研修の推奨

- 研修
  - 職場内及び職場外の下記研修や法人主催の公開ワークショップに積極的に参加してもらっています。現場有志の自主的な組織内研修会も推奨しています。
  - ①健康管理(てんかん、リハビリ、感染症予防等)やリスク管理のための研修
  - ②障害に関わる基礎的な知識(発達障害、発達心理、TEACCH、等)、作業や経営などに関する専門性を高めるための研修
  - ③職員同士が互いに理解してチームワークを図るための研修
  - ④人権やモラル、虐待について意識の向上を図るための研修
  - ⑤その他、自己啓発を図るための研修
- 研究発表
  - 全職員が出席する研究発表会を設け、毎年優秀な発表を表彰しています。もちろん、学会発表も推奨しています。
- 資格の取得
  - 社会福祉士や精神保健福祉士、介護福祉士、公認心理師、保育士などの資格の取得を推奨しています。資格を取得され、当法人で一定の勤務実績のある方には、さまざまな場面で活躍していただきます。



千葉県柏市

# 皆さんの熱い想いと斬新な創造力を求めています

## 1. 都市型生活支援という新しいコンセプトの支援センター

われわれは、若いみなさんの想いと創造力を結集して、発達障害のある方の支援のために、平成26年4月に、都市型生活支援という新しいコンセプトの支援センター“WITH US”を、千葉県柏市で立ち上げました。自閉症者のための直接の支援センターとして、行動障害のある人にも対応し、日中活動の支援、通過型ケアホームや短期入所による支援、地域生活へ移行するための支援を目指しています。また、全国に先駆けて平成29年4月に“地域生活支援拠点あおば”を開設いたしました。



児童発達支援センター



放課後等デイサービス



第3こたま農場



児童事業と成人事業のコラボ（田植え）

## 2. 自己実現のための適切な支援を

重度の障害者であっても、「障害は個性だ」ととらえ、自己実現のための適切な支援をしていきます。支援する側もされる側も、支援活動を通じて相互に人間としての尊厳性を高め、人権を守る、人にやさしい社会が生まれます。私たちは、障害のある方が生まれ育った地域で、市民との関わりの中でその実現を目指しています。皆さんの新しい息吹を期待しています。平成14年9月柏市自閉症協会が主催する自閉症サポーター研修会から始まった「発達障害サポーター研修会」（代表：松井宏昭、事務局：青葉会）はすでに170回を超え、市民主催の研修会等を介した市民の理解の広がりや様々な形での参加が障害のある方への支援に大きな力となっています。



法人内研究会で理事長賞を授与



職員が柏まつりに参加（中央）



令和2年度入社式

## 3. 総合的な事業展開を計画

平成26年にNPO法人自閉症サポートセンターの事業を統合し、自閉症のある子どもから大人の支援まで切れ目のない総合的な事業を展開しています。その後も児童発達支援センターや作業所の開業、地域生活支援拠点の開業など事業を拡大しています。今後、グループ事業として成年後見センターの開設を予定しています。

## 4. 新しい制度を取り入れています

新しい組織だからこそ過去のしがらみにとらわれずに、研修制度や育児制度などに思い切った制度を取り入れています。平成30年に、子育てサポート企業として厚生労働大臣より「くるみん認定」を受けました。

## 5. 自主的な創意工夫が生かせる場と研修

仕事にやりがいを感じていただけるように、現場での自主的な創意工夫が生かせる場を整えます。同時に、社内の研修や外部の研修などを通じて、各キャリアの段階で幅広く学んでいただける機会を提供しています。新規採用者には、各種の研修に加えて、OJTにて一年間の実務研修を受けていただきます。

## 法人を支えるスタッフ

現在スタッフは210名。うち主な専門職は、社会福祉士13名、精神保健福祉士3名、相談支援専門員研修修了者27名、介護福祉士13名、保育士39名、公認心理師3名、作業療法士2名、言語聴覚士2名、健康運動指導士1名、看護師・准看護師5名、嘱託医1名、弁護士1名です。



理事長

**事業主体** 社会福祉法人青葉会（平成25年8月設立）

**本部** 千葉県柏市十余二175-66 WITH US  
つくばエクスプレス線柏の葉キャンパス駅から徒歩約15分  
（柏特別支援学校隣地）

## 事業内容

1. こどもの支援【児童発達支援センター1、放課後等デイサービス3】
2. 作業所【生活介護4、就労継続支援B型3、就労移行支援1、余暇支援1】
3. 夜間支援【グループホーム11（定員59人）、ショートステイ2（定員21人）】
4. 障害のある方やご家族の相談と居宅・移動支援【相談支援3、居宅介護1】
5. 成年後見センター（青葉会グループとして開設予定）

## ミッション

1. 重篤な障害のある方まで全ての利用者の地域生活を保障し、尊厳と権利を擁護
2. 利用者に対して、ご家族と共同して、本人主体の支援
3. グループホームの利用者に対して、ご家族が暮らし街で生涯にわたる支援
4. 利用者のご家族を支え、ご家族に支えられる事業運営
5. 情報の公開、外部評価の導入により、開かれた事業運営
6. 地域と密着した活動を通じてまちづくりに貢献
7. 働く職員のやりがいを支え、法人一丸となって、常にチャレンジングな姿勢で新たな社会福祉を切り拓く

